



たくましい子

No. 8

令和7年(2025年)

10月31日

札幌市立栄北小学校 学校便り

学校ホームページアドレス <https://www.sakaekita-e.sapporo-c.ed.jp/>

豊かな心の育成

豊かな心育成部

子どもたちは、日々の生活や学びを通して大きく成長しています。特に小学校の6年間は、人としての土台を築く大切な時期です。たくさんの人と関わりながら育まれる「豊かな心」とは思いやりや感謝の気持ち、自分と相手を大切にすることです。これらは学習と同じように、日々の積み重ねによって少しずつ育っていくものです。

「豊かな心」の第一歩となるのが、挨拶です。「おはよう」「ありがとう」「またね」などたった一言でも、相手の存在を認め、心を通わせる大切な手段です。元気な挨拶にはその子の明るさが現れます。丁寧な挨拶にはその子の優しさが表れます。そして挨拶を交わすことで、自然とお互いを思いやる心が育っていきます。

「あこがれとありがとうでつながる学校」を大きな目標としてかけ、本校でもいくつかの挨拶推進活動に取り組んでいます。その中の一つに、月に一度、学校全体の挨拶や廊下歩行について自己評価を記録し、ポイント化するという取組があります。挨拶の仕方を振り返ることで意識が高まり、挨拶の回数や声の大きさ、表情にも少しずつ変化が見られています。また、代表委員会の児童を中心に、全校に放送で呼びかけるなど、より良い挨拶のための自主的な行動が増えてきています。もちろん、まだまだ挨拶が苦手な子もいます。しかし、決して無理強いするのではなく、やさしさからの取組などを通して、学校全体で明るく前向きな雰囲気をつくり、誰もが安心して学校生活を送れるように見守っていきます。

日々の学習や生活の中では、友達との協力や助け合いだけでなく、時には衝突することもあります。しかし、そうした経験の中で「相手の気持ちを考える力」や「自分の思いを伝える力」が養われていきます。このような心を通わせる力は、これからの社会で生きていくための大切な力の一つです。

ご家庭でも、毎日の挨拶や会話を大切にいただけると幸いです。大人がよいお手本を示し、子どもの声に耳を傾けていくことで、子どもたちはより安心して心を開くことができます。

これからも家庭と学校が連携し、子どもたち一人一人の「豊かな心」を育ていけるように努めてまいります。今後とも温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

栄中学校区
青少年健全育成推進会
研修会のお知らせ

日時：11月17日(月)15:00～16:30

場所：栄中学校体育館

講師：コーチング普及舎U-Eden代表 上田 昌史様

申込：専用フォーム、電話(栄中721-3237) 締切11月10日(月)

※詳しくは、10月14日(火)にすぐーるで配信した案内をご覧ください

申込フォーム→



